

借換保証の推進

平成25年度 補正予算

450億円

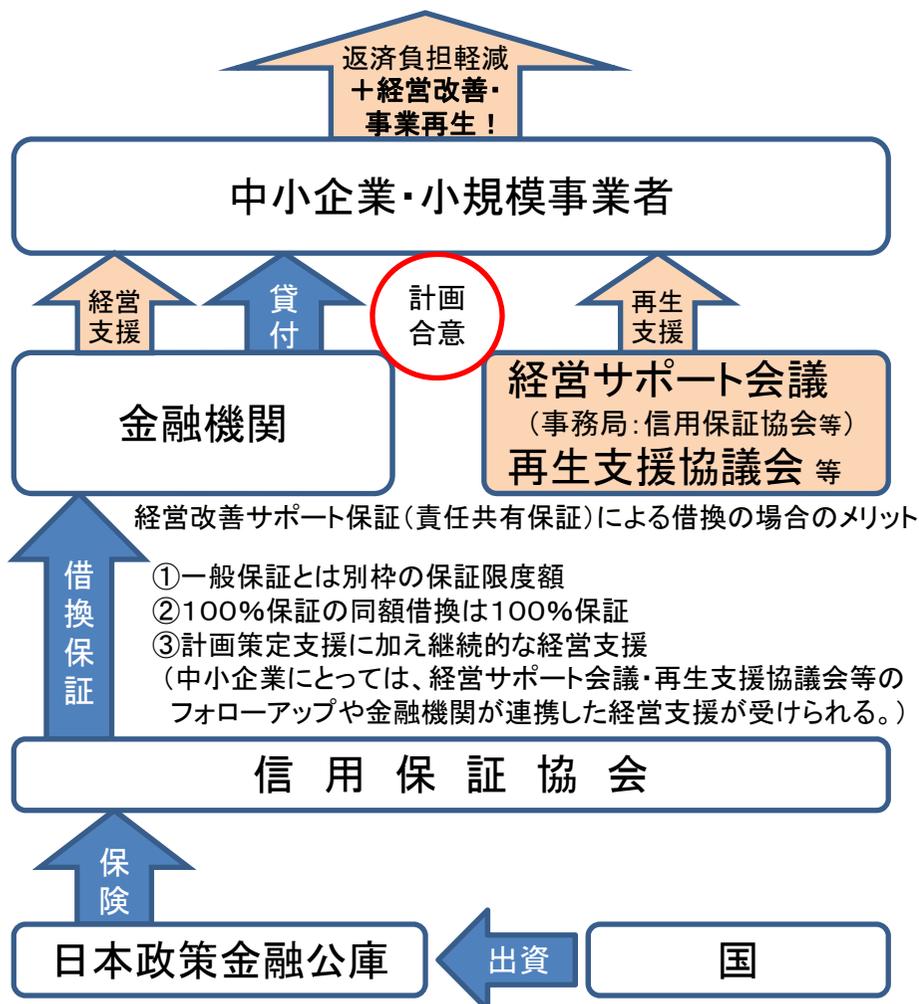
別紙3

保証規模

4.5兆円

昨年度末に続き、平成25年度末から来年度にかけても、中小企業の借換需要の増加が見込まれることに備え、日本政策金融公庫の財務基盤強化を通じ、経営改善サポート保証（産業競争力強化法）等を活用した借換保証を推進し、経営支援と一体となった資金繰りを支援。

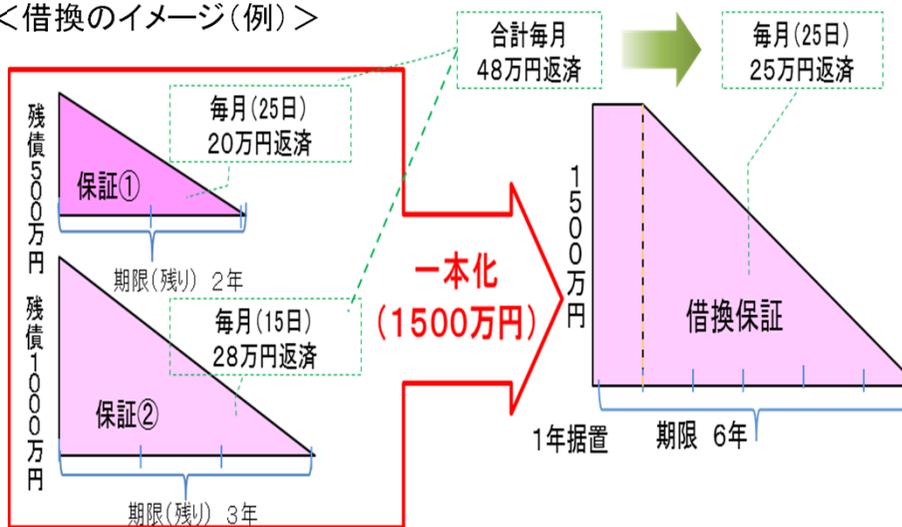
経営改善サポート保証による借換保証



借換保証制度

- 既往の保証付き融資について、新たな保証付き融資に借り換える制度。
- 当面の中小企業の資金繰りを緩和。

<借換のイメージ(例)>



<本制度のメリット>

- 複数債権を一本化し、返済ペースを見直すことで、月々の返済負担が軽減。
- 新たに、据置期間を設けることも可能。
- 金融審査が通れば、真水(ニューマネー)の追加も可能。

※既保証の同額以内であれば、経営改善サポート保証や経営力強化保証を活用し、100%保証の既保証を100%保証で借り換えることが可能。